

「美しい心もち 自分で考え やりぬく子の育成」

元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

わかば



〒841-0083 鳥栖市古賀町 480 番地 2

TEL 0942-82-8722

FAX 0942-82-8829

鳥栖市立若葉小学校

R 8 年度 第 12 号

令和 8 年 7 月 1 7 日

校長 権藤 暢道

交通指導員の皆様ありがとうございます

7月16日、給食放送の時間を少しもらって、次のような話を子どもたちにしました。

今日、学校に来るとき、交差点や横断歩道で、黄色い旗を持った交通指導員さんに会った人はいますか？たくさんの方が会いましたね。交通指導員さんは、みんなが安全に登校できるように、毎朝、交差点に立って見守ってくれています。

ここで、皆さんに一つ、クイズを出します。「あたりまえ」の反対の言葉は、何だと思いますか？「あたりまえじゃない」……うん、それも正解です。実は、「あたりまえ」の反対は、「ありがとう（有難う）」という言葉なんです。漢字で書くと、「有ることが難しい」と書きます。これは、「めったにない、とても珍しくて、すばらしいこと」という意味です。

みんなは、毎朝、指導員さんが立ってくれているのを「いつものこと」「あたりまえ」だと思っていませんか？でも、よく思い出してみてください。

バケツをひっくり返したような、ものすごい大雨が降る、梅雨の日の朝。

そして、立っているだけでクラクラするような、ものすごく暑い夏の朝。

どんなに天気が悪くても、どんなに暑くても、みんなが学校に来る日は、指導員さんは休まずに、いつもの場所に立ち続けてくれています。これって、本当に「あたりまえ」のことでしょうか？

みんなの命を守るために、ものすごく大変な中でも、一生懸命に立ってくれている。それは、「めったにない、ものすごく、ありがたいこと」なんです。

さて、明日で1学期が終わります。明日、指導員さんの前を通るときは、「1学期の間、いつも守ってくれて、ありがとうございます！」という感謝の気持ちを込めて、自分から進んで、元気いっぱいの「おはようございます！」を届けてみましょう。

梅雨の土砂降りの日も、夏の厳しい日差しが照り付ける日も、毎朝欠かさず、辻々に立ち、子どもたちの安全を見守ってくださる姿には、いつも頭が下がります。皆様の温かい見守りのおかげで、1学期の間、登校中の大きな事故の報告は1件もございませんでした。子どもたちを守っていただき、本当にありがとうございました。

謎の「スプラッシュ」！その正体とは…？

水泳バッグを大事そうに抱えて登校してきた6年生。「今日は水泳の授業があるの？」と尋ねると、返ってきたのは「いいえ、スプラッシュです！」という謎のドヤ顔。「スプラッシュとは、なんぞ…？」と職員室で頭を悩ませていましたが、蓋を開けてみれば、学年みんなで、水鉄砲で水を掛け合う水遊びイベントでした！たらいをぶちまけた水しぶきを合図に、一斉にスタート。この日のために秘密兵器（巨大水鉄砲）を仕込んできた子、校庭を爆走する子など、誰もが夏休みを一足先に満喫していました。他の学年も、教室で大盛り上がりのフルーツバスケットをしたり、チームで手作りの「出店（ゲームなど）」を開いたり、楽しげな声が響いていました。1学期の締めくくりに、最高の思い出がまた一つ増えたようです。

